

「えひめ先進環境ビジネス研究会」紹介

Q 「えひめ先進環境ビジネス研究会」についてお教え願えますでしょうか。

A 皆様は「不都合な真実」という映画をご覧になりましたでしょうか。

あの映画では、世界各地で進行している地球温暖化の影響を、科学的な知見をもとに紹介して、世界的に大反響を巻きこしたことはご記憶に新しいところですよ。

Q そうですね、私は特に北極や南極の氷河が次々と崩れていくシーンには衝撃を受けました。

A そうなんです。私もアフリカのキリマンジャロの氷河が年々後退していつている事実には驚かされました。

こうした地球上の氷河が年々無くなっていつているのは、地球が温暖化していることがその原因でして、その地球温暖化の大きな要因の一つとして考えられているのが、二酸化炭素やメタンガスなどの、温室効果ガスと言われているものです。

こうした温室効果ガスは、私たちの日常生活からも排出されていますが、産業活動からも多く排出されています。

Q では、こうした温室効果ガスの削減していくことが、地球温暖化をストップさせる上でとても有効であるということですよ。

A そうですね。二酸化炭素などの温室効果ガスを削減し、低炭素社会を実現していくことが、産業界だけでなく、我々人類全体に課せられた大きな義務でもあります。

Q 温暖化対策は必要と分かっているけど、また新たなコスト負担が発生することに躊躇されている企業の方々も多いのではないのでしょうか。

A そうですね。しかし、低炭素社会の構築に向けた世界的な潮流の中で、特に、企業や産業界におけるCO₂排出削減への取組は、もはや単なるコストではなく、消費者に対する訴求力、企業にとって大きな競争力となってきたんですよ。

Q そこでこの「えひめ先進環境ビジネス研究会」が登場してくるわけですね。

A そうなんです。こうした流れを受け、県とえひめ産業振興財団では、CO₂排出削減や環境を切口としたビジネスに関心・意欲がある県内企業等の皆様へ呼びかけ、平成21年の9月10日に設立したんですよ。

Q ではこの「えひめ先進環境ビジネス研究会」ではどういったことをやっているのか、教えてくださいませんか。

A はい。この研究会では、セミナーやメールマガジンによる先進環境ビジネスに関する国内外の情報提供や、ビジネス化に取り組もうとする会員によるプロジェクトチーム活動等を行っております。

Q 研究会の中にプロジェクトチームがあるんですね。どういったプロジェクトを行っているんですか。

A はい。現在活動中のプロジェクトチームは、「地域型低炭素化推進スキーム・関連ビジネス研究プロジェクトPT」、「カーボンオフセット商品開発PT」、「海のEVプロジェクトチーム」の3つがございます。

少しご紹介させていただきますと、まず「地域型低炭素化推進スキーム・関連ビジネス研究PT」では、内子町をフィールドとして、バイオマスエネルギー利用による国内クレジット制度の活用などを通じて、地域ぐるみの低炭素社会の実現への取組を推進することとしています。

「カーボンオフセット商品開発PT」では、県内業者さん同士のコラボレーションにより、カーボンオフセット飲料を開発し、既にこれは商品化され昨年12月に大々的に発表させて頂きました。

また「海のEVプロジェクトPT」では、沿岸漁業用漁船の電動化換装技術の事業化により、コストの削減と二酸化炭素の削減を実現するとともに、国内クレジットの認証を経て、漁協単位での電動船外機導入等による国内クレジットの発生、大企業等への売却システムの構築を目指しております。こちらも昨年12月に宇和島市で電動船外機船の航行実証実験を行い見事成功しておりますよ。

Q なるほど。もう既に実現している取組もあるんですね。でもちょっと専門的な用語や、動きが早すぎてちょっと付いていけないかどうか心配なんです。

A ご安心下さい。この研究会では、先ほども申し上げましたが、情報提供や皆さんの日頃の取組をサポートするための「えひめ先進環境ビジネス推進セミナー」を定期的で開催しているんですよ。

Q そうなんですか。それはありがたいですね。今度はいつ開催されるんですか。

A はい。実は来週2月1日(月)午前10:30から松山市久米窪田町のテクノプラザ愛媛で開催されるんですよ。

Q それはグッドタイミングですね。どういった内容のセミナーなんですか。

A はい。今回は午前、午後の二部構成で行います。午前中は10時30分から、平成22年度の経済産業省所管の低炭素社会実現に向けた予算や事業についての説明を行い、その後四国内の各企業の方々による先進的な取組事例をご紹介頂くことになっております。

また、午後の部では、午後2時から同じテクノプラザ愛媛において、今度は社団法人産業環境管理協会との共催により、「カーボンフットプリント事業説明会」を開催することとしております。こちらの方では、最近国内外で導入の機運が高まってきておりますカーボンフットプリント制度について、その制度の仕組みから実例を交えて分かりやすく説明することとしております。

首都圏ではいつも企業の関係者で超満員になり、なかなか聴講できないこのカーボンフットプリント制度の説明会が、今回松山で開催されますので、興味のおありの方々には是非この機会に受講されることをお勧めします。

こうしたセミナーを通じて、企業さん同士のネットワークも構築できることも大きなメリットになっています。

Q それはとても助かりますね。では最後に今日ご紹介いただいた「えひめ先進環境ビジネス研究会」への参加や、セミナーへの参加申し込みはどのようにしたらよいのか教えて頂けますか。

A はい。この「えひめ先進環境ビジネス研究会」への入会は随時受付けております。会費は無料です。「興味がある」、「セミナーを聞いてみたい」という企業・団体の皆様は、お気軽に入会ください。えひめ産業振興財団のホームページのトップページの緑色のバナー「えひめ先進環境ビジネス研究会」から出来るようになっております。

地球温暖化、低炭素社会の実現という、とても身近な問題でありながら、でも何から手をつけていけばよいか分からないという企業の方も多いと思いますが、「えひめ先進環境ビジネス研究会」に参加して頂き、出来ることから取組を始めていっていただければ有り難いです。